

林野庁プレスリリース(4月)

- 「全国国産材安定供給協議会」の設立(4/2)
- 林政審議会の開催及び一般傍聴(4/2)
- 第29回緑化推進連絡会議の開催(4/6)
- 「花粉発生源対策プロジェクトチーム」の設置(4/6)
- 2006年木材輸入実績(4/9)
- 国有林野事業における技術開発の重点的取り組み(4/9)
- 第2回「木材に関する技術開発目標」検討会の概要(4/10)
- 第29回緑化推進連絡会議の概要(4/10)
- 「5月4日はみどりの日」キャンペーン(4/10)
- 森林管理局長等会議の開催(4/12)
- 平成19年度における緑資源幹線林道事業の期中の評価(4/13)
- 林政審議会の概要(4/16)
- 平成19年能登半島地震に伴う山地災害に対する災害関連緊急治山等事業による緊急的な対応(4/23)
- 平成19年度国有林野事業主要取組事項(4/23)
- 第42回国際熱帯木材機関(ITTO)理事会等の開催(4/23)
- 第18回森と花の祭典「みどりの感謝祭」の実施(4/27)
- 平成19年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰(4/27)

林野庁 一口メモ

木って強い!

農林水産省庁舎の耐震工事が始まり、地面を掘り起こすと、木杭を発見!

この木杭は、昭和28年に農林水産省庁舎が竣工されたときに使われたものではなく、それ以前にあった旧海軍省施設の基礎、もしくは地盤強化に使われたものだと考えられています。

木杭は、国産マツで長さは6mにも及びます。木の状態は、表面はやや劣化しているものの、内部の腐朽は進んでおらず、木材が持つ耐久性の高さを示す実例として注目されています。

林野庁の入っている建物の下から、木の強さを証明する木杭が発見されたことは、どこか運命を感じ、うれしく思いました。



編集 後記

美しい森林づくりは、国や自治体だけでなく、一般の人たちも一緒になって取り組まないと成立しない、そんなことを今回の取材を通して実感しました。

森林ボランティアの取材で訪れた愛知県名古屋市中、森林ボランティア団体を主宰する丹羽健司氏に、日本の森林の現状についての意見を聞きました。そこで感じたことは、一般の人たち一人ひとりが森林に対して意識を傾けるだけでも、森林は変わり始めるということでした。

無理なく、楽しくやれば、いい、そんな気持ちで森林づくりに取り組むだけでもいい。まずは意識することが大切、だと感じました。

林野 RINYA 5月号 No.2

平成19年5月15日発行

発行 林野庁

〒100-8952 東京都千代田区霞ヶ関1-2-1

電話 03-3502-8111(代) FAX 03-3591-6505

編集 株式会社トレイントラックス

東京都渋谷区富ヶ谷1-41-7 クリサンテ1002

印刷 財団法人林野弘済会

東京都文京区後楽1-7-12